

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-073756

(43)Date of publication of application : 17.03.1995

(51)Int.Cl.

H01B 13/00

H01B 7/36

(21)Application number : 05-237523

(71)Applicant : SAITO TOSHIO

(22)Date of filing : 18.08.1993

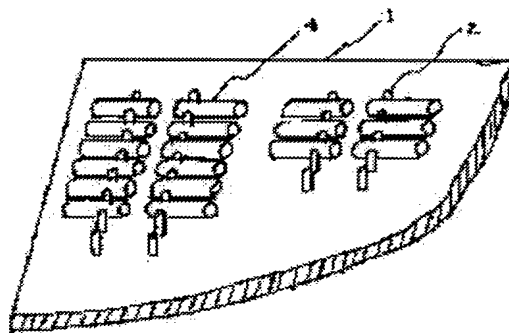
(72)Inventor : SAITO TOSHIO

(54) MARK TUBE INSERTION PLATE

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate insertion/removal of a mark tube (wire gauge) required for electric wiring of a control panel and an operation panel and to flatly store the mark tubes by integrally molding bar or plate vertical rods in a plastic plate and inserting the mark tubes to be fixed.

CONSTITUTION: In an insertion plate, bar or plate vertical rods 2 are vertically and integrally molded at the certain intervals on a rectangular plastic plate 1, and mark tubes 4 are inserted between them to be fixed. The mark tubes 4 are inserted between the vertical rods 2 by using diametral spring of the mark tubes 4. As the mark tube insertion plate utilizes the diametral spring of the mark tube, the mark tubes 4 can be inserted/removed easily and are prevented from falling off during field work, displacement, and portage, so that work is facilitated.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-73756

(43)公開日 平成7年(1995)3月17日

(51)Int.Cl.⁵

H 0 1 B 13/00
7/36

識別記号

5 2 9

庁内整理番号

7244-5G

B 7244-5G

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号

特願平5-237523

(22)出願日

平成5年(1993)8月18日

(71)出願人 593177402

斎藤 敏生

群馬県高崎市大八木町912番地2号

(72)発明者 斎藤 敏生

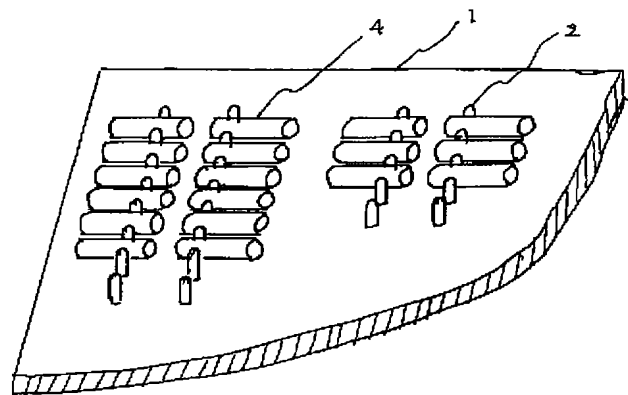
群馬県高崎市大八木町912番地2号

(54)【発明の名称】 マークチューブ差込板

(57)【要約】 (修正有)

【目的】制御盤、操作盤の電気配線に必要な線番(マークチューブ)の差込、抜き取りが簡単に出来、平面状に収納出来るマークチューブ差込板。

【構成】ビニールの棒状の物を片方を横に固定して反対方向からマークチューブ4の内径にとうして使用する収納板1を作る。



1

【特許請求の範囲】

長方形をしたプラスチック板に棒状（板状）のものを一定間隔に垂直に一体成型をしてマークチューブを差込固定する板であります

マークチューブの直径の弾力を利用して棒状（板状）と棒状（板状）の間にマークチューブを差込ます

マークチューブの直径は 3 mm から 10 mm を使用しますしたがって棒状（板状）と棒状（板状）の間はマークチューブの直径よりも 0.5 mm から 1 mm 狭くする棒状（板状）高さは 3 mm から 10 mm とする

【発明の詳細な説明】

制御盤操作盤の電気配線に必要な線番（マークチューブ）を収納するものであります

従来はマークチューブをビニールテープに貼りつけたり箱に入れたりしていましたが専用に収納するものがない＊

2

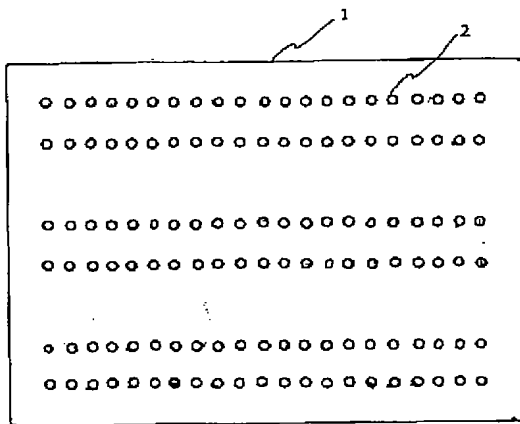
＊ ので手間がかかり又ビニールテープの糊によりマークチューブに汚れがついたり箱の場合は移動が容易でない前記の欠点を除きマークチューブの番号を見えるように又多くのマークチューブを一枚の板に収納するものであります

マークチューブの直径の弾力を利用しているので差込取りが簡単にでき現場作業に於ても移動もちはこびの時も落脱せず作業が容易にできる

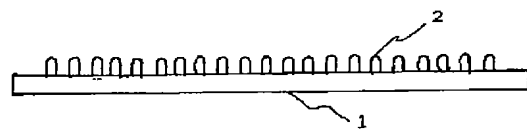
【図面の簡単な説明】

10 第 1 図は棒状の平面図 第 2 図は棒状の側面図（1）はプラスチック板（2）は垂直棒 第 3 図は板状の平面図 第 4 図は板状の側面図（3）は垂直板 第 5 図は棒状の板に（4）マークチューブを差込した実施斜視図 第 5 図は板状の板に（4）マークチューブを差込した実施斜視図

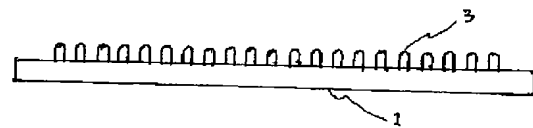
【第 1 図】



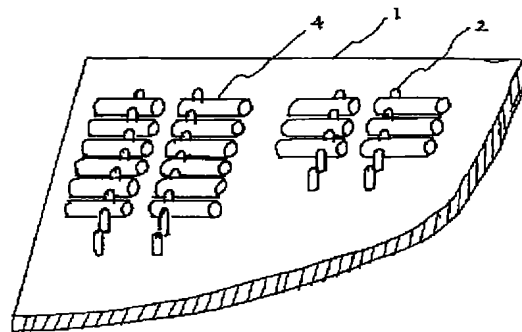
【第 2 図】



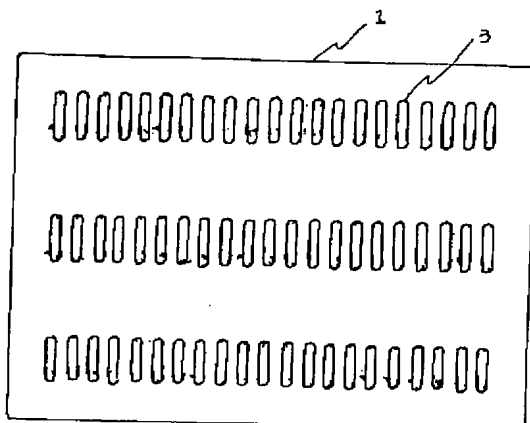
【第 4 図】



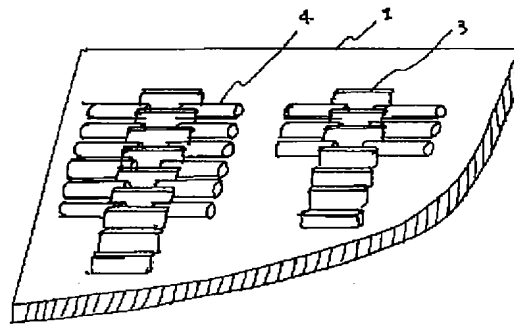
【第 5 図】



【第 3 図】



【第 6 図】



【手続補正書】

【提出日】平成 6 年 7 月 4 日

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正内容】

【図面の簡単な説明】

【図 1】棒状の平面図

【図 2】棒状の側面図

【図 3】板状の平面図

【図 4】板状の側面図

【図 5】棒状の板の実施斜視図

【図 6】板状の板の実施斜視図

【符号の説明】

(1) プラスチックの板

(2) 垂直棒

(3) 垂直板

(4) マークチューブ